

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

***旧図書館の雑BOX-⑪(西左7-2)の乾板について(小惑星「アタミ」発見星野)**

天文情報センター・アーカイブ室では国立天文台に残された写真乾板の整理を行っている。旧図書館に保管されている天体写真乾板についてはS君が整理を行っており、この整理の中で天体写真以外の雑乾板について筆者が引き受けデジタルデータとして取り込むことを進めている。今回は写真乾板の箱「雑BOX-⑪西左7-2」と書かれた乾板箱に入っていた写真乾板7枚の報告である。写真1が入っていた箱の写真である。



写真1 箱にはCopyと書かれている

写真2が7枚の乾板のサムネイルである。

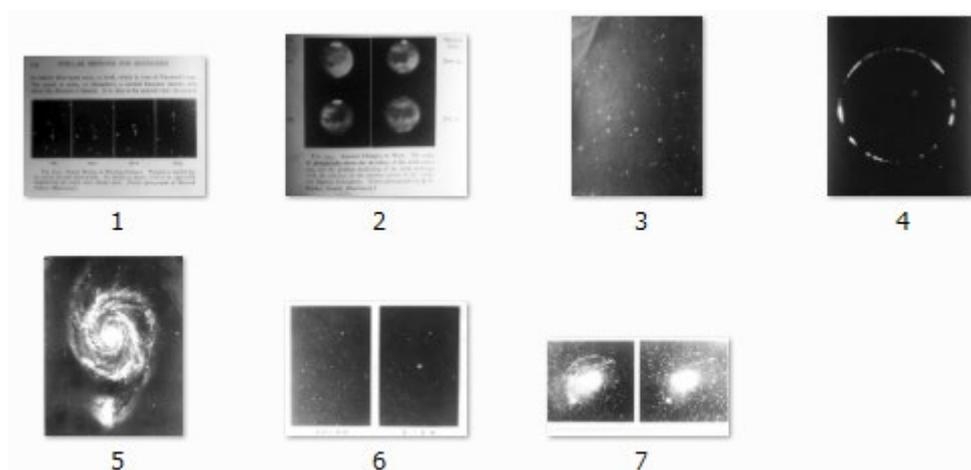


写真2 雑BOX-⑪に入っていた乾板のサムネイル

サムネイル No. 3 は小惑星 1139「アタミ」発見時の星野と乾板を包んでいた硫酸紙に書かれていた（写真3）。

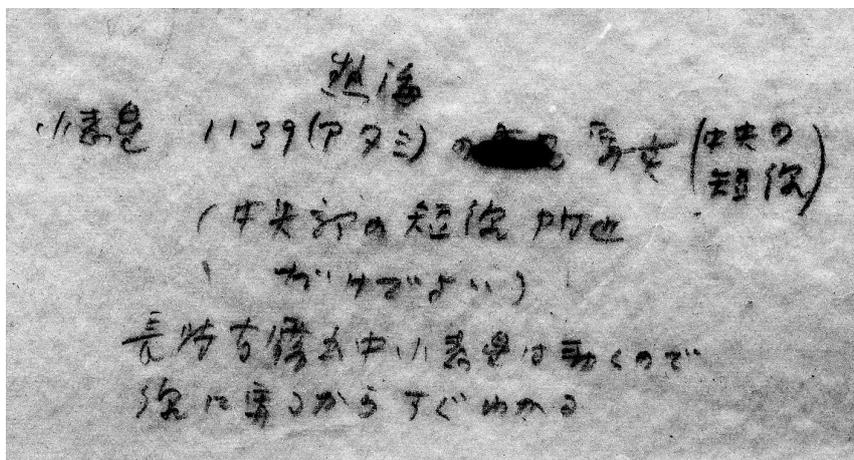


写真3 Plate を包んでいた紙のメモ

その小惑星発見の星野写真が写真4であるが、この星野IIは短い線状の像が2個写っており、にわかにはどちらが小惑星「アタミ」だか分からない。

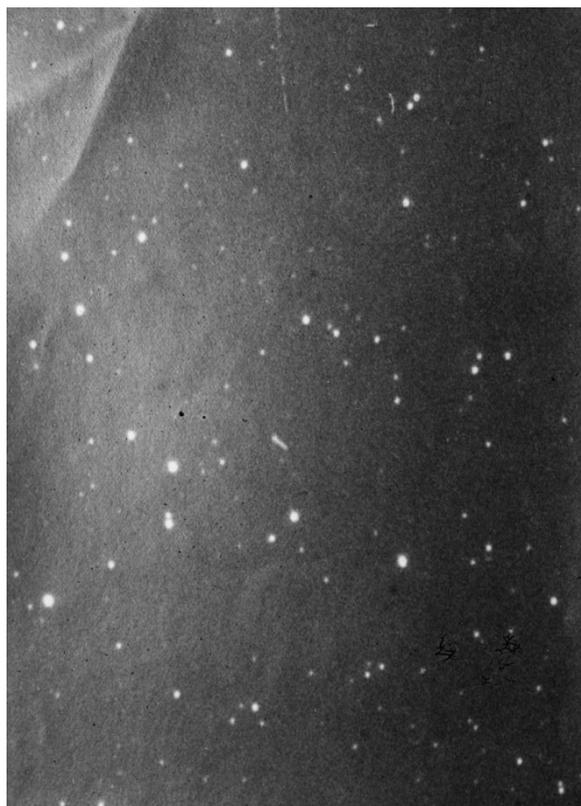


写真4 小惑星「アタミ」発見星野

サムネイル No. 6 はヘラクレス座新星の星野写真である。4月2日の明るい時期と4月14日の減光した時期の2枚の写真である(写真5)。また、サムネイル No. 1 の写真は「Stellar Motions and Distances」と書かれ、Proxima Centauri の固有運動による位置変化が 1897

年、1901年、1910年、1925年の像が写っている（写真6）。

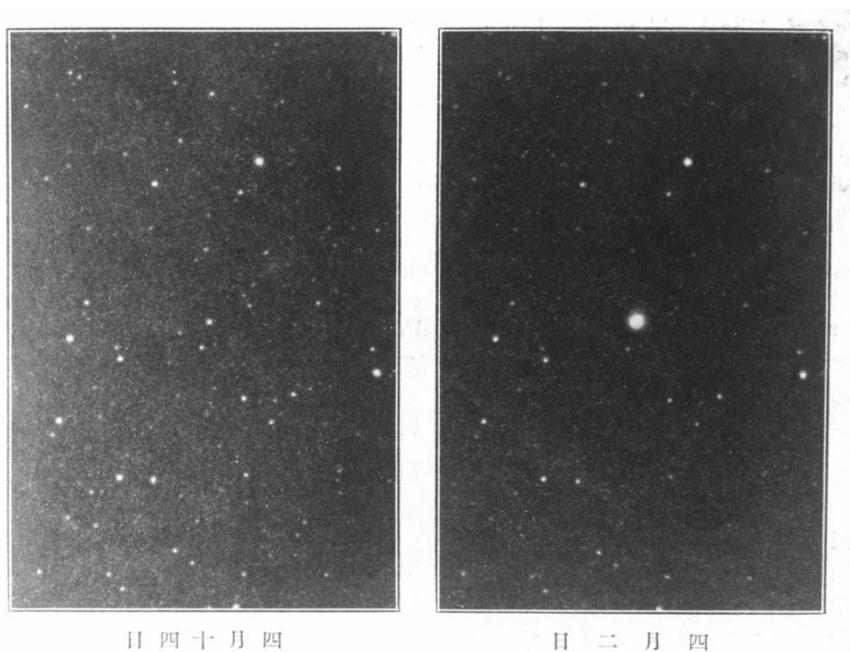


写真5 Nove Herculi の星野

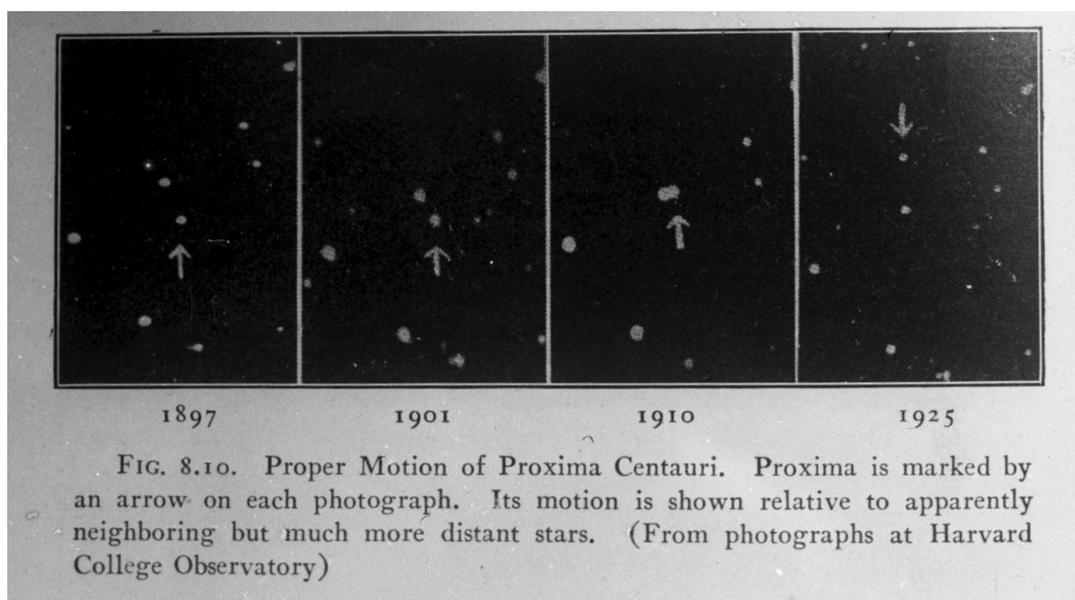


写真6 Proxima Centauri の約30年間の動き

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp